

令和5年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設名称	まつもと市民芸術館		所管課 TEL	文化観光部文化振興課 内線3151					
所在地	松本市深志3丁目10番1号		設置年月	平成16年3月16日					
施設設置目的	市民福祉の増進と市民自らが文化芸術を創造し、享受できる場を提供することにより、本市の文化芸術の振興を図る。								
施設概要・設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>主ホール（最大1,800席、実験劇場 360席）</li> <li>小ホール（固定 240席、バルコニー48席）</li> <li>オープンスタジオ、スタジオ2・3・4、会議室（50席）、フリースペース</li> </ul>								
指定管理者名（選定方式）	一般財団法人 松本市芸術文化振興財団（特命）								
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日（5年間）								
指定管理者の 主な業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の管理運営</li> <li>施設の利用許可、利用料金の決定及び徴収</li> <li>舞台芸術の創造活動の普及、振興のための事業実施</li> </ul>								
利用料金制の導入	あり 利用料金制委託料併用方式								
施設の利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対目標比（%）	対前年比（%）				
	来館者数（単位：人）	156,000	201,345	129.1%	126.0%				
	事業収入（単位：円） （国庫補助金負担金収入含）	81,630,000	72,042,897	88.3%	65.2%				
	事業集客数（施設内） （単位：人）	41,510	51,583	124.3%	87.5%				
	主ホール利用率（単位：%）	80.0	78.8	98.5%	98.0%				
	（特記事項）								
事業収支 （単位：円）	指定管理者収支（令和5年度）				市の収支				
	収入 （歳入）	年度計画額		収支実績額		令和5年度決算		令和4年度決算	
		項目	金額（円）	項目	金額（円）	項目	金額（円）	項目	金額（円）
		指定管理料	440,850,000	指定管理料	485,150,000				
		利用料金	30,000,000	利用料金	40,755,330				
		事業収入	33,510,000	事業収入	39,775,697				
		国県等補助金	47,900,000	国県等補助金	31,929,200				
		市事業費補助金	100,000,000	市事業費補助金	100,000,000				
		負担金	220,000	負担金	338,000				
	雑収入	1,270,000	雑収入	4,889,954					
	計	653,750,000	計	702,838,181	計	0	計	0	
支出 （歳出）	人件費	120,520,000	人件費	105,016,158	指定管理料	461,240,000	指定管理料	479,620,000	
	管理運営費	326,200,000	管理運営費	354,824,071	事業費補助金	100,000,000	事業費補助金	100,000,000	
	事業費	206,900,000	【内訳】		利用促進委託料	2,330,000	利用促進委託料	0	
			・旅費交通費	・通信運搬費	事務費	26,509,400	事務費	65,650,940	
			・消耗品費	・修繕費	委託料	6,980,818	委託料	9,240,000	
			・租税公課費	・委託費	工事請負費	0	工事請負費	74,690,000	
			事業費	178,311,924					
	【内訳】								
・旅費交通費	・通信運搬費								
・消耗品費	・広告費								
・印刷製本費	・諸謝金								
	計	653,620,000	計	638,152,153	計	597,060,218	計	729,200,940	
損益		130,000		64,686,028	差引	-597,060,218	差引	-729,200,940	
（特記事項）									

## 2 市（所管課）による評価

指定管理者の事業計画書(提案書)の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。  
評価の手段は、実績報告書(毎月)及び事業報告書(年度終了時)の点検並びに立入検査(随時)等によるものです。

評価の基準		
A	(1.0)	高いレベルで実施されており、高く評価できる。
B	(0.7)	事業計画書(提案書)どおり適切に実施されており、問題は見られない。
C	(0.5)	事業計画書(提案書)どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分を確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	(0.0)	不適切な部分を確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計  
69.2

大項目	中項目	評価項目	配点	評価	評価の根拠
管理基準対応	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	B	一部の者を優遇する使用許可は行っていない。また、理由のない使用制限もしておらず、適正である。
	職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	A	労働基準監督署の勧告指導(令和2年度)に基づき、適切な労働条件確保に努めている。
	危機管理対策	3 災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	B	適切な対応が取れるよう、緊急時の連絡体制が整備されている。
		4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	B	館内外を定期的に巡回し、危険個所の発生防止に努めている。
	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	B	文書等は事務室内の鍵のある書庫等に保管している。また、電子データもセキュリティソフトを搭載した機器のみに保存している。
	情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	B	松本市に準じた情報公開体制が整備されている。
管理能力	団体の概要	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	A	計画に基づき運営(経営)を行い、健全性・安定性を維持している。
		8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	A	実績・信頼のある業者に維持管理を委託している。また、指定管理者全体で異常時への対応体制も確保されている。
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	A	設置目的を達成するため、様々な企画・機会等を提供している。
		10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	B	松本市や関係機関等と適宜連携が取れている。
	組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	B	柔軟な勤務体制を構築しているが、業務内容や時期によっては一部の職員に負担が集まる場合がある。
		12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	B	支配人を施設責任者とした指揮命令系統が構築されている。また、緊急時の財団事務局内の補助体制も構築されている。
	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	C	松本市に準じた休日日数を確保しているが、一部の業務や時期については、時間外や深夜の勤務が発生している。
	職員研修・人材育成	14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	B	職員向けの研修が適切に計画・実施されている。
	経理及び事務処理等	15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	B	収入・支出の処理は財務会計システムを用い適切に行われている。また、伝票の審査も指定管理者内の別の職員が行っている。
		16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	B	専門性・確実性の高い委託先を選定している。また、各委託業務も適切に行われている。
17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか		3	B	期間内に必要な報告書が提出されている。内容についても不備はほぼない。	
安全管理	18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	B	労働災害等の発生もなく、安全に留意して業務が行われている。	
施設の運営	業務内容	19 管理区域、業務範囲についての確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	B	事業、貸館事業ともに適切な管理運営が行われている。
		20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	B	主・小ホールや各種スタジオ、会議室といった施設の特性を理解し、運営が行われている。
		21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	B	概ね計画に沿って適切に事業が実施された。
	地域との連携	22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	B	防災拠点施設として、地域の防災行事に協力している。また、ボランティア組織とも定期的に会合を開催している。
	利用促進	23 施設の利用率の向上に努めているか	4	B	演劇、ダンス、音楽など多種多様な自主事業を行うとともに、一般利用(貸館)の増加に努めている。
	利用者サービス向上	24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	A	利用者の要望を職員間で共有し利便性の向上を図った。また、レストラン撤退後の場所をオープンスペースとして整備している。
	障がい者等への配慮	25 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	B	バリアフリー構造を活かす案内等を行っている。
	苦情・要望等への対応	26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	3	B	事業では必ずアンケートを行い、意見集約と対応を行っている。
	セルフモニタリング	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	B	指定管理者の事業報告書に記載するなど、適切に行われている。
環境への配慮	28 エネルギー削減等の具体的な目標を定め、その達成に向けて取り組んでいるか	2	B	貸館等の利用予定がない日は、閉館時間を早めるなどの対応を行っている。	
経済性	経費削減・業務効率化	29 経費節減や業務効率化に取り組んでいるか	5	B	OA機器等の導入による業務の効率化を進めている。
	事業報告及び決算	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか(又は、利用者を確保できたか)	4	A	収入・支出とも計画を上回る成果となっている。

### 3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	年度内の自主事業実施時
	調査対象	観覧者
	調査方法	アンケート用紙の配布、回収、QRコードによる回答
調査結果	別紙のとおり	
利用者からの意見 要望・苦情等	別紙のとおり	

### 4 指定管理者による自己評価

令和5年度の 自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芸術監督（総監督）不在期間中ではあっても、「松本発」のクリエイション作品を創り、県内外のお客様を迎えクオリティを維持するよう努めました。</li> <li>・プロの力を借りて市民が創り上げる作品では、鑑賞するだけではない表現の場を提供しました。</li> <li>・次世代を担う子どもに向けて、気軽に鑑賞・参加できる作品やワークショップを積極的に企画しました。</li> </ul>
要望・苦情への 対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新博物館のオープンでの記念公演、まつもと街なか大道芸&amp;ジャズフェスティバルなどでは、多くの市民、団体、企業と協働し松本のまち全体に活気をもたらしました。</li> <li>・オープンスペースの家具をリニューアルし、より快適に利用できる環境を作りました。公演時のみならず、平日も学生を中心に多くの方にご利用いただいています。</li> </ul>
今後の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しく芸術監督団を迎えた中で、「ひらいていく劇場」としてより一層、市民に寄り添った施設になるよう努めます。</li> </ul>

### 5 市(所管課)による総合評価

総合評価（4段階評価）の基準		
A	(1.0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B	(0.7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C	(0.5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D	(0.2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

<p>【自主事業を実施している場合の評価】</p> <p>【個別施設ごとのテーマに対する評価 ※設定がある場合】 — (設定していない)</p> <p>【総合的な評価】 施設の維持管理では、適切な運営がなされている。 芸術監督不在の中ではあるが、芸術性の高い作品から娯楽性のある作品まで、幅広いジャンルの事業を実施・提供できている。また、世界的にも高水準の公演を鑑賞する場の提供、教育・育成事業の実施、新博物館開館の記念公演など施設の外に飛び出している街なかの活性化などの事業を積極的に進める姿勢が見える。 一方、市民が日常的に立ち寄れるような施設の敷居を低く感じさせるための空間づくりの更なる推進や、より一層の市民ニーズの把握に努めることも肝要である。 また、光熱水費等の高騰のおり、今まで以上にコスト削減の視点を持つことが必要である。</p>
---

配点	評価
10	B
点数	7

合計点数
76.2

判断の基準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

判断結果
良好

【別紙】

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	年度内の自主事業実施時
	調査対象	観覧者
	調査方法	アンケート用紙の配布・回収、QRコードによる回答
調査結果	<p>【市民参加型事業：テンペスト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然と一体になった舞台上で少しずつ変わっていく夏の夜の景色はまるで夢のようだった。物語もハッピーエンドで心から楽しめた。役者の素晴らしさに心打たれ、自分がその中の一部のように感じることのできる演出、市民の皆様のお力で、まつもとのここだから見れた一夜の夏の物語だった。</li> <li>・市民キャストの方々が素晴らしく、プロのキャストさんたちを大切にしているのが感じられたのが素敵だった。作品自体もとてもおもしろく、演出のつらなり方がまるで手品のようにすら思えた。</li> <li>・市民キャストの場面では迫力があり、トップガーデンとマッチしてとてもよかった。唯一無二。</li> <li>・レクチャーがとても楽しくてそれをきっかけにチケットをとった。芝居は予想以上にすばらしく、セツもないのに全然あきることなかった。</li> <li>・屋外の公演、公演中にビールが飲めるというのも初めてだった。松本市まで観に来て良かった。ビールも美味しかった。</li> </ul> <p>【教育普及・育成・市民参加型事業：シアターパーク企画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大人も楽しめる人形劇だった。30分間があったという間だった。ワークショップも大きな素材で子どもも参加しやすくとても楽しめた。</li> <li>・とても楽しく大人もワクワクして観られた。このワクワクを子どもにも感じてほしい。</li> <li>・いつもと違うシアターパークという場所だけで楽しかったです。</li> <li>・シアターパークということで、まじかで生の舞台を観られて楽しかった。</li> <li>・子どもから障害を持った方とも一緒に楽しめる作品だと思った。</li> </ul>	
利用者からの意見 要望・苦情等	<p>【テンペスト】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野外劇素晴らしかったです。ただ、3日間通してみたのですが、入場方法がざっくりしていて、初日は30番台なのに上階に上げてもらえなかったり、2・3日目も順番通りに入場できなかったのがとても残念でした。席は観やすくてとても良かったのですが。</li> </ul> <p>【シアターパーク企画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の民話を元に創作してもらえたら、地域の繋がりもあって、より親しみが持てる。</li> <li>・人形劇の内容がちょっと大人向けだった。</li> </ul>	